

【第2次札幌新まちづくり計画 平成20年度進行管理評価結果】

『政策目標5 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街』

重点課題2 スポーツを楽しむ環境の充実と健康づくりの推進

< 施策の基本方針 >

生涯にわたり、市民の誰もが気軽にスポーツを楽しむことができるよう、地域住民が主体となった地域スポーツクラブの育成など、多様な市民ニーズに合わせたスポーツを楽しむ環境づくりを進めるとともに、市民の健康づくりを支援します。また、冬季スポーツの拠点機能の充実を図り、札幌ならではの冬のスポーツの新たな楽しみ方を発信します。

事業費の進捗率

(H19決算額 + H20予算額) 120,984千円 / (計画事業費) 322,000千円 : 37.6%

施策別の主な取組内容

19年度(実績)

【施策1】スポーツを楽しむ環境づくり
 ・中央体育館改築に向け、調査・研究を実施。
 ・子ども体力向上のための運動プログラムの開発、運動教室の開講等実施。
 ・パークゴルフ場は1コースを新規造成(丘珠)、9ホール増設(茨戸)。
 ・パークゴルフ場の新規造成に向け検討・意見交換等実施(厚別清掃跡地)
 【施策2】地域でのスポーツと健康づくりの推進
 ・「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」を実施。
 ・「健康さっぽろ21」推進の啓発活動、情報提供実施。
 ・メタボリック周知の啓発、動き盛り世代の健康づくり事業等実施。
 ・ウォーキング事業の充実化。
 ・豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業を実施。
 【施策3】ウインタースポーツの活性化
 ・青少年を対象としたウインタースポーツ体験事業の実施、「ウインタースポーツフェスティバル2008inつどーむ」を開催。

20年度(予定)

【施策1】スポーツを楽しむ環境づくり
 ・中央体育館改築は調査及び建設規模等の検討を継続実施。
 ・子ども体力向上事業は、各事業の継続実施、運動教室の拡大。
 ・パークゴルフ場造成工事を実施(山口緑地、厚別清掃跡地)。
 【施策2】地域でのスポーツと健康づくりの推進
 ・「さっぽろスポーツキャラバン隊事業」の継続実施。
 ・地域スポーツクラブの育成支援は、事業計画を策定。
 ・本市における総合型地域スポーツクラブの定義付けを実施。
 ・「健康さっぽろ21」の市民向け啓発活動を継続的に実施。
 ・メタボリック周知の啓発事業等を継続して実施。
 ・豊平区におけるスポーツ・健康づくり応援事業を継続実施。
 【施策3】ウインタースポーツの活性化
 ・ウインタースポーツ活性化推進協議会開催、キャンペーンを実施。
 ・青少年を対象としたウインタースポーツ体験事業を実施。
 ・スポーツ部ホームページの充実化。
 ・ウインタースポーツ地域出前事業を実施。
 ・ウインタースポーツミュージアム体験装置等の更新に向け検討実施。

市民・企業等との協働の状況

市民との連携、市民参加
 ・市民健康づくりサポート事業：「ウォーキング実践指導ボランティア研修」受講者の企画による全市的なウォーキング大会を開催。
 ・パークゴルフのできる公園整備事業：パークゴルフ場の管理運営には、多数の市民団体の協力を得ている。
 企業等との連携・協働
 ・市民健康づくりサポート事業、豊平スポーツ・健康づくり応援事業、ウインタースポーツ振興事業：事業実施にあたり企業協賛を得ている。
 ・子ども体力向上事業：運動教室の指導及び指導者の養成のため関係各団体から協力を得ている。
 市民・企業等が参加しやすい環境づくり
 ・市民健康づくりサポート事業：「さっぽろウォーキング」はITを活用しており、携帯電話からのアクセスができるため幅広く市民が参加できる。

評価(成果)と課題

【施策1】スポーツを楽しむ環境づくり
 ・中央体育館改築に向けて事業の調査・検討に着手したほか、パークゴルフ場の造成・増設など整備を推進することができた。また、子どもの体力向上に向けた取組についても、教室事業の開催や指導者養成を進めることができた。
 中央体育館は機能や規模についての調査・検討、事業計画の策定等をさらに進めていく必要がある。また、パークゴルフ場の整備については、周辺施設設置の状況等を勘案しながら総合的に判断していくことが必要であるほか、多様な住民意見の合意形成が必要である。子どもの体力向上については、事業を安定的に展開していくため、指導者養成・確保の取組をさらに進める必要がある。
 【施策2】地域でのスポーツと健康づくりの推進
 ・スポーツキャラバン隊事業やスポーツ・健康づくり応援事業など、市民に地域の身近な場所でスポーツに親しんでもらうきっかけ作りを行うとともに、「健康さっぽろ21」の啓発などで市民や企業の健康づくりへの意識の高揚を図り、地域におけるスポーツと健康づくりを推進することができた。また、インターネット等を活用し、市民が気軽に楽しくウォーキングを実践できる環境整備を行った。
 引き続き、スポーツ・運動を体験できる機会の提供に努め、「札幌市スポーツ振興計画」や「健康さっぽろ21」に掲げる目標の達成に向けた取組を進めていく必要がある。また、ウォーキング事業を今後も推進するとともに、身近にスポーツを行える場である地域スポーツクラブの設立を支援をしていくため、その支援計画の策定を進める必要がある。
 【施策3】ウインタースポーツの活性化
 ・冬季スポーツ関係団体と連携し、青少年へのウインタースポーツ普及促進に取り組んだほか、イベントを開催して雪遊びの楽しさを市民に伝える取組を進めることができた。また、各冬季スポーツ競技団体との間で、幅広い話題に関して意見交換を行い、活性化に向けた共通理解を得ることができた。
 活性化を図るためには、冬季スポーツ関係団体や企業などとも連携しながら、長期的な視野に立ち、継続的に普及振興に取り組む必要がある。ウインタースポーツミュージアムについては、リニューアルに向けて計画を着実に進めていく必要がある。

今後の重点取組

より多くの市民に、身近にスポーツ・運動に親しんでもらい、自身の健康に関心を持ってもらうためのソフト・ハード両面での環境整備と、札幌らしいウインタースポーツの活性化に重点的に取り組むこととする。
 具体的には、中央体育館改築、パークゴルフ場の整備、ウォーキングなどの市民の健康づくりサポート、ウインタースポーツ振興の取組をさらに推進していく。

主な達成目標の状況

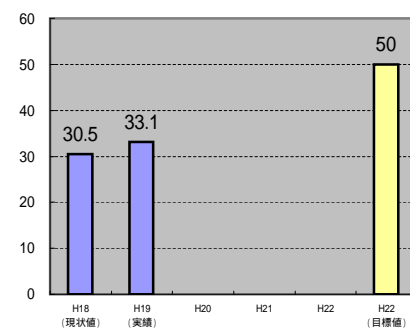
達成目標名	目標値(目標年度)	H18(現状)	H19(実績)
(子ども体力向上)運動教室数	全市で100教室(H22)	モデル2教室	10教室
(子ども体力向上)指導者の養成数(類計)	50人(H22)	5人養成中	4人
(さっぽろスポーツキャラバン隊)参加人数	4,000人(H22)	-	6,173人
(市民健康づくりサポート)ウォーキング実践指導ボランティアの育成人数	200人(H22)	-	43人
総合型地域スポーツクラブの設立	5カ所(H22)	1カ所	1カ所
(健康さっぽろ21推進)健康づくり応援企業・店舗数	2,000件(H22)	1,227件	1,475件
(豊平スポーツ・健康づくり応援)健康づくりイベント参加数	1,000人(H22)	600人	250人
(豊平スポーツ・健康づくり応援)スポーツイベント等参加者数	1,000人(H22)	700人	930人
(豊平スポーツ・健康づくり応援)ファイターズ、コンサドーレ応援イベント参加者	5,000人(H22)	2,000人	4,000人
ウインタースポーツをする人の割合	20%(H22)	13%	13%
ウインタースポーツ体験事業数	20事業(H22)	2事業	4事業

主な施設・サービスの整備水準

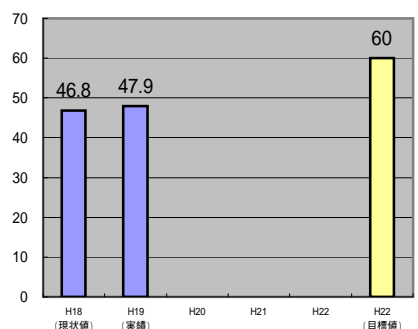
施設(サービス)名	整備水準	H18(現状)	H19(実績)
都市公園内のパークゴルフ場	52コース(H22)	47コース	48コース

成果指標等の動向

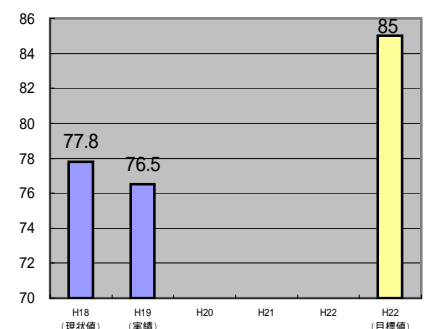
週に1回以上スポーツ(運動)を実施する人の割合(成人)(単位:%)



直接スポーツ観戦をする人の割合(単位:%)



自分の健康状態をふつう以上と感じる人の割合(成人)(単位:%)



健康づくり応援企業・店舗数(単位:件)

